

# 草津市の情報施策の主な取組(H22～R2)

本市ではこれまで、各種の情報化施策に取り組んでまいりました。  
草津市情報化推進の指針を策定した平成22年から草津市情報化推進計画(第1期)を策定した令和2年までの主な取組を紹介します。



## ▶草津市情報化推進の指針の策定

本市の情報化の将来像を見据えた様々な情報化施策を明らかにし、市民サービスの向上を念頭に今後の情報化推進のあり方を示すもの



## ▶基幹系システムの再構築 (パッケージシステム化)



## ▶資産管理・システム導入支援等のアウトソーシング



## ▶庁内向け統合型GISの導入

業務での地図データの効率的な活用を図るため庁内向け統合型GISを導入

- ▶グループウェアの再構築 (パッケージシステム化)
- ▶公式SNS (Facebook) の開設



- ▶情報システム基盤の運用開始
- ▶プログラミング教育の推進
- ▶大雨遠隔監視システム導入
- ▶小学校のタブレットPC整備
- ▶電子入札システムの導入
- ▶公式SNS (YouTube) の開設



## ▶おうみ自治体クラウド協議会の設立

基幹系システム等の共同化に取り組んでおり業務効率化と経費削減を推進【構成市】

- (H27～：守山市・栗東市・野洲市・湖南市・草津市)
- (H29～：近江八幡市 H30～：米原市・甲賀市)

## ▶マイナンバー制度対応に係る各種システム改修



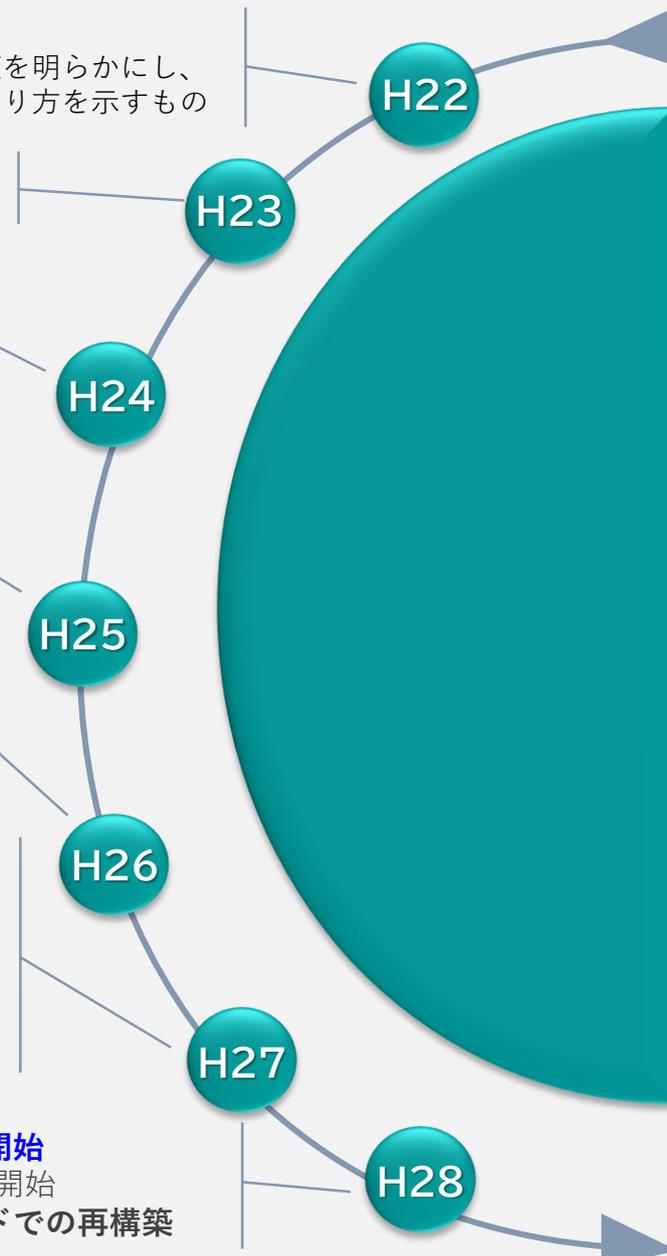
マイナンバー



## ▶コンビニ交付サービスの運用開始

住民票の写し等のコンビニ交付開始

## ▶基幹システムの自治体クラウドでの再構築



# 草津市の情報施策の主な取組(H22～R2)

H29

## ▶オープンデータカタログサイトの構築

保有するデータをオープンデータ化し、専用サイトでの公開へ

## ▶公開型GISの運用開始

窓口でしか閲覧できなかった地図情報がいつでも手軽に閲覧できる

## ▶草津市オープンデータの推進に関する指針の策定

## ▶市税等クレジット収納導入



H30

## ▶図書館システムの共同利用

カウンター業務、館内利用者サービス等の図書館システム

## ▶情報システム基盤の共同利用

## ▶RPA導入実証

## ▶AI-OCR導入に向けた実証実験



R1

## ▶スマート自治体滋賀モデル研究会の発足

県および県内自治体が連携して、ICTを活用した施策についての情報収集、意見交換、調査、取組の実証等に取り組み、県内市町が連携した具体的な施策・事業の実現を目指し発足

### 【構成団体】

滋賀県・大津市・近江八幡市・草津市



R2

## ▶草津市情報化推進計画策定（令和2年度～令和6年度）

情報通信技術を積極的に活用することにより市民サービスの向上と地域社会の維持・発展、さらに行政サービスの効率化を図ることを目指し策定

## ▶RPAの導入

税務課における作業約300時間の減、先端技術活用による人材育成

## ▶ICT戦略特別推進員の任命

## ▶オンライン申請の促進に向けた条例策定

## ▶AI議事録の導入

## ▶WEB会議環境の構築

## ▶テレワークシステムの導入

## ▶多言語通訳サービスの導入

## ▶2 in 1 端末およびディスプレイの導入

## ▶市税等モバイル決済対応



R3～

草津市情報化推進アクションプランで取組の成果や計画を公開しています